

平成22年6月9日

## 平成21年度決算短信

丸善石油化学株式会社

平成21年度（自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）決算概況

当事業年度におけるわが国経済は、世界的規模で拡大した金融危機の影響による最悪期を脱し、生産や輸出において持ち直しの動きがあるなど一部に景気回復の兆しが見られるものの、その自律性は弱く、厳しい企業収益を背景として設備投資の大幅な減少が続き、特に上期においては雇用情勢が悪化の一途を辿るなど非常に厳しい状況で推移しました。

石油化学業界におきましては、中国を中心とするアジア地域において景気刺激策の効果が見られ、アジア市場への輸出が増加に転じるなど景気回復の動きが活発化してきたものの、国内市場の需要回復の動きは鈍く、2009年のわが国のエチレン生産量は前年同期比0.4%増の691万トンと微増にとどまり、2年連続で700万トンを割り込みました。

このような経済情勢のもと、当社は引き続き積極的な営業活動を展開するとともに、経営全般にわたる合理化・効率化、コスト削減等の収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の製品販売数量は前年同期比15.9%増の4,165千トン、売上高は前年同期比14.6%減の3,458億21百万円となり、損益面では前年度から適用された「棚卸資産の評価に関する会計基準」に基づく戻入益などの利益嵩上げ要因の影響もあり、前年同期比205億36百万円増の118億84百万円の当期純利益となりました。

### 〔決算〕

項目	平成21年度 (第72期)	平成20年度 (第71期)	対前年度比較
売上高	345,821百万円	404,911百万円	△ 59,090百万円
営業利益または 営業損失 (△)	7,982百万円	△ 8,881百万円	16,863百万円
経常利益または 経常損失 (△)	10,057百万円	△ 7,567百万円	17,624百万円
当期純利益または 純損失 (△)	11,884百万円	△ 8,652百万円	20,536百万円
配当金	1株当り131円	1株当り50円	81円/株

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨て表示

〔販売状況〕

(単位：トン)

項目	平成21年度 (第72期)	平成20年度 (第71期)	対前年度比
エチレン	741,200	617,700	123,500
プロピレン	619,400	503,800	115,600
B T X	693,200	627,400	65,800
エチレングリコール	149,300	162,000	△ 12,700
M E K	164,900	159,300	5,600
高密度ポリエチレン	107,700	87,500	20,200
その他	1,689,300	1,435,900	253,400
合計	4,165,000	3,593,600	571,400

(注) 記載数量は、百トン未満を四捨五入表示

以上

\* お問い合わせ先

丸善石油化学株式会社  
 人事総務部広報グループ  
 グループリーダー 山崎 直樹  
 TEL：03-3552-9361  
 FAX：03-5566-8391

E-mail：naoki-yamazaki@chemiway.co.jp